

CloudWordCreator

CWC version 2

更新箇所

- 管理者画面を追加し教材を追加、削除が出来るようになった
- 「Here We Go!」のようなunit事にまとめられている教材にも対応
- バグ/問題があった場合報告できるような構造の実現
- ・細かい修正

修正箇所

- 印刷用のフォーマットを全て微調整
- テスト作成した画面のレイアウトの修正
- 検索を教材ごとに修正
- 穴埋め問題の動作安定化
- アイコンの作成

使い方

- home画面
- 管理者画面
- ・教材の追加/削除
- Unitなしテストの使い方
- Unitありテストの使い方
- レポート機能について
- その他注意

Home画面

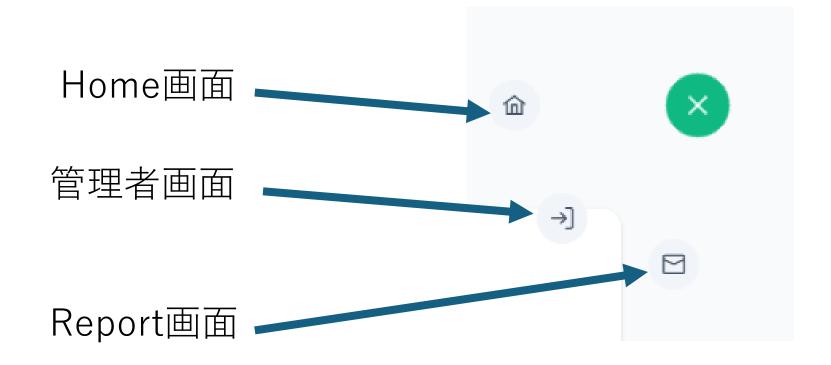
機能

- 管理者画面、unitつき、unitなし、report画面をまとめてる。



Home画面

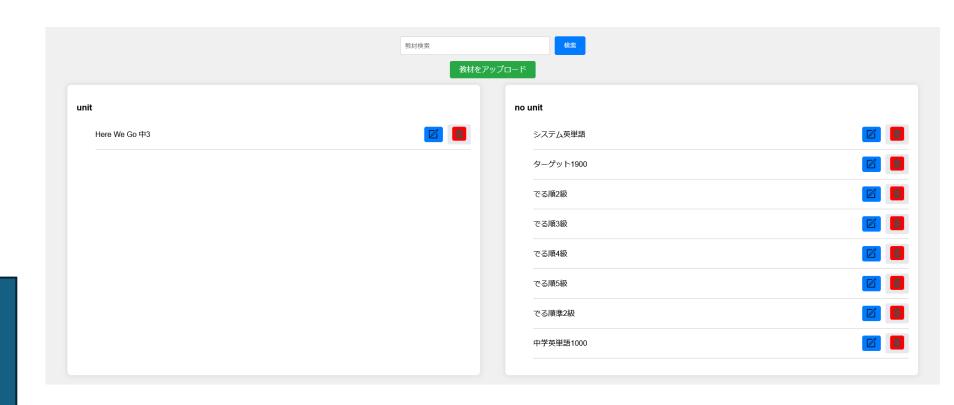
画面右上の「+」をクリックするとダイアログが出現します。



管理者画面

出来ること

- 教材の追加
- 教材の削除
- 単語の修正



管理者画面 - 教材の追加

① CSVファイルを用意します。期待するcsvは下記のような形です。実際に表示される名前はファイル名から取っています。 例えばファイル名が「Here We Go example.csv」の場合実際に

表示される名前は「Here We Go example」となります。

管理者画面 - 教材の追加

① CSVファイルを用意します。期待するcsvは下記のような形です。実際に表示される名前はファイル名から取っています。

A	В		С	D	E	F	G	Н
1 No	unit	subunit		英語	日本語			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ here	副 ここに,ここで,こちらへ			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ year	名〔数詞の後で〕~歳			
4 3 5 4	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ old	形 (年齢が) ~歳の			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	☐ rice ball	名 おにぎり			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ fall	名 秋			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ festival	名 祭り、催し			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ summer	名 夏			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ place	名 場所			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ can	助 ~できる			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ play	動 ~を演奏する, ~をする			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ trumpet	名 トランペット			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ spring	名 春			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ winter	名 冬			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	☐ Here we go!	さあ, 行こう [始めよう] 。			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□~ year (s) old	~歳			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ am	動 ~である、~になる、(~に	こ)ある,	(~に) い	る
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ lost	形 道に迷った			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ student	名 学生,生徒			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ there	副〔話し手から離れた場所を指	して〕そこ	に,そこで	
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ meet	動 ~に会う、~と知り合いにな	ょる		
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ call	動 ~をよぶ			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	☐ Thanks.	ありがとう。			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	\square Call me \sim .	私を~とよんでください。			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ l'm	短 I am の短縮形			
			新出単語 ▶教科書 p.28~31	☐ Ms.	名〔女性の姓・姓名の前で〕~	さん, ~先	生	
			新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ Japan	名 日本			
	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	□ Canada	名 カナダ			
29 28	Unit1	Unit 1 Part ①	新出単語 ▶教科書 p.28~31	☐ from	前 ~出身(の)			

管理者画面 - 教材の追加

① CSVファイルを用意します。期待するcsvは下記のような形です。実際に表示される名前はファイル名から取っています。

	D	
1 No	日本語	英語
2 1	~させる、~するのを許す	let
3 2	(を)作り出す、(を)創造する	create
4 3	を引き起こす、の原因となる、原因	cause
5 4	増加する、を増やす、増加	increase
6 5	~のままにしておく、を置き忘れる、(を)去る	leave
7 6	を開発する、を発達させる、発達する	develop
8 7	を減らす、を小さくする	reduce
9 8	を進歩[向上]させる、良くなる	improve
10 9	(製品・農作物など)を作る、を引き起こす	produce
11 10	意見が一致する、同意する	agree
12 11	がわかる、を見分ける、を知らせる	tell
13 12	を許す	allow
14 13	(を)準備する	prepare
15 14	を所有している、自分自身の、特有の	own
16 15	(を)検査[点検]する、検査、会計伝票、小切手	check
17 16	を提案する、を示俊する	suggest
18 17	(費用)がかかる、費用がかかる、費用、犠牲	cost
19 18	(要求・条件など)を満たす、に会う	meet
20 19	を提供[供給]する	provide
21 20	を浪費する、浪費、廃棄物、廃物の、不用の	waste
22 21	を保護する	protect
23 22	を申し出る、を提供する、申し出、提供	pffer
24 23	(の特徴)を述べる、を描写する	describe
25 24	に損傷[損害]を与える、損傷、損害	damage
26 25	意見が食い違う、一致しない	disagree
27 26	を推薦する	recommend
28 27	を修理する、修理	repair

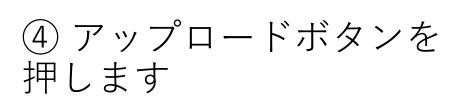
管理者画面-教材の追加

② 管理画面上部から「教材アップロード」を押すと、新しいタブでアップロード画面が開かれます。



管理者画面-教材の追加

③ ①で作成したcsvファイル を選択します。



CSVファイルアップロード

例1

No	unit	subunit	英語	日本語
1	unit1	unit1-1	apple	りんご
2	unit1	unit1-1	pineapple	パイナップル
3	unit1	unit1-2	banana	パナナ
4	unit2	unit2-1	orange	オレンジ
5	unit2	重要表現	peach	桃

例2

No	英語	日本語
1	apple	りんご
2	banana	パナナ
3	orange	オレンジ

ヘッダー「subunit」に入れる値は任意の値で可能です。

Vファイルを選択:

参照... ファイルが選択されていません。

アップロード

管理者画面-教材の追加

⑤このような画面が開かれたら成功しています。

CSVファイルのアップロードに成功しました!

もう一度アップロード

管理者画面-教材の削除

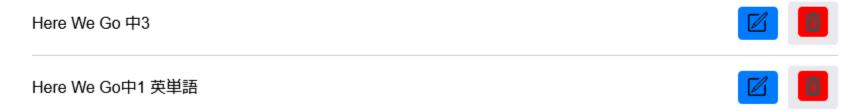
①下記画像の赤色のボタンを押すと削除できます。

unit



①下記画像の青色のボタンを押します。

unit



②下記画面に遷移するので、編集ボタンを押します。



③編集をし、保存を押すと変更が出来ます。

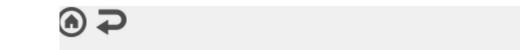
	単語編集	
No:		
1		
英語:		
□ here		
日本語:		
副 ここに,ここで,こちらへ		
	保存	

□ here

No.	英語		日本語	アクション
1	□ here		副 ここに, ここで, こちらへ	編集 削除
		No:		
		1		
		英語:		
		□ here		
		日本語:		
		副 ここに,ここで	5, こちらへ test	
			保存	
			•	
No.	英語		日本語	アクション

副 ここに,ここで,こちらへtest

単語を検索し、編集をすることも可能です。



here

検索

- No: 1 | 英語: here | 日本語: 副 ここに, ここで, こちらへ | ID: 7894 | 編集
- No: 14 | 英語: □ Here we go! | 日本語: さあ, 行こう [始めよう]。 | ID: 7907 | 編集
- No: 19 | 英語: □ there | 日本語: 副 〔話し手から離れた場所を指して〕そこに、そこで | ID: 7912 | 編集
- No: 82 | 英語: □ here's | 日本語: 短 here is の短縮形 | ID : 7975 | 編集
- No: 87 | 英語: □ Here's ~. |日本語: ここに~があります。ここが~だ。 | ID: 7980 | 編集
- No: 321 | 英語: □ over there | 日本語: 〔thereよりもさらに離れたところを指して〕あそこ, あちら | ID: 8214 | 編集
- No: 323 | 英語: □ where's | 日本語: 短 where is の短縮形 | ID: 8216 | 編集
- No: 1013 | 英語: □ atmosphere | 日本語: 名 雰囲気 | ID: 8496 | 編集

レポートについて

• バグや機能のリクエストを送ることが出来ます。

	バグ報告/機能リクエスト	
校舎名:		
教材/範囲: 必須		
詳細: 必須		

レポートについて

送信されたデータはGoogle SpreadSheetから確認できます。



	Α	В	С	D
1	日時	校舎	教材	詳細
2	2025-03-18 10:45:38	A校舎	HereWeGo	日本語で文字化けしています。
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

レポートについて

- Google SpreadSheetを採用した理由
- ① サーバーがダウン、修正中でも確認できるようにするため
- ② 管理、共有が容易
- ③gmailに通知が飛ぶような構造の実現のため



Unitなしテストの使い方

①教材、開始範囲、終了範囲の順で値を入力する。



Unitなしテストの使い方

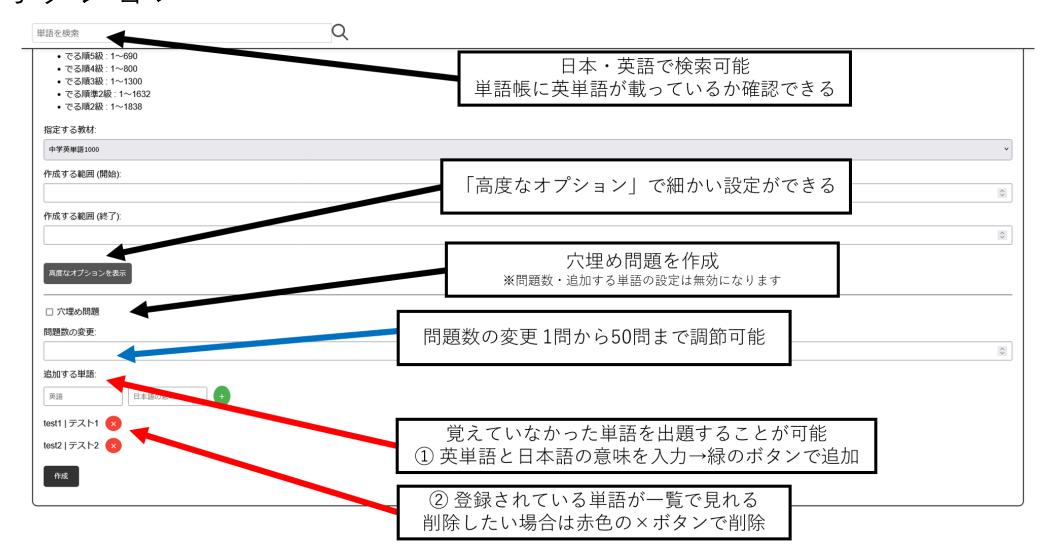
②作成ボタンを押すと画面が遷移し、テストが表示される。

英語→日本語日本語→英語日本語→英語日本語→英語日本語→

番号	O/×	単語	意味
1		reduce	
2		realize	
3		acquire	
4		suggest	
5		demand	
6		notice	
7		support	
8		focus	
9		respond	
10		graduate	
11		contribute	
12		share	
13		treat	
14		follow	
15		refer	
16		worry	

番号	O/×	単語	意味
1		reduce	~を減らす
2		realize	~を悟る
3		acquire	~を習得する
4		suggest	~と提案する、~をほのめかす
5		demand	~を要求する
6		notice	~に気づく
7		support	~を支持する
8		focus	焦点を合わせる
9		respond	~に返答する
10		graduate	~を卒業する
11		contribute	~に貢献する、~の一因となる、AをBに寄付す る
12		share	~を分け合う、共有する
13		treat	~をあつかう
14		follow	~の後に続く、~に従う
15		refer	~を指示する

Unitなしテストの使い方 ^{オプション}



Unitなしテストの使い方

穴埋め問題

1/1	√ステム英単語:1 ~ 100
1	その会社は来年、新しい商品を市場に供給する予定です。彼らは市場シェアを増やすことを目指しています。 The company will new products to the market next year. They to increase their market share.
2	その報告書は、安全対策の改善の必要性を含むいくつかの重要な発見を含んでいます。私たちはこれらの発見を徹底的に調査することを目指しています。 The report several important findings, including the need for improved safety measures. We to thoroughly these findings.
3	多くの市民が反対しているにもかかわらず、政府は新しい法律を制定することを目指しています。(opposeは問題文に含まれていませんが、文脈上必要なので追加しました。) The government to the new law, even though many citizens it.
4	その製品の高価格が潜在的な顧客にそれを断念させる可能性があります。 The high price of the product may it.
5	この奨学金制度は低所得家庭の学生に高等教育を受ける機会を与えます。 This scholarship program students from low-income families to higher education.
6	私は締め切りまでにブロジェクトを完了することを目指していましたが、予期せぬ事態により延期せざるを得ませんでした。 I to finish the project by the deadline, but unforeseen circumstances me to delay it.
7	医師は患者の病気の原因を調査するために徹底的な検査を提案しました。 The doctor a thorough examination to the cause of the patient's illness.
8	彼らはテクノロジー業界に新しい会社を設立することを目指しています。彼らは相当の投資を期待しています。 They to a new company in the tech industry. They considerable investment.
9	新しいソフトウェアは生産性を向上させることを目指しています。 The new software to productivity.
1	O 詳細を見落とすような間違いを犯さないでください。正確さが重要です。(overlookは問題文に含まれていませんが、文脈上 必要なので追加しました。) Don't to the details; accuracy is crucial.
1	1 プロジェクトの成功はすべてのチームメンバーの協力にかかっています。 The success of the project on the cooperation of all team members.
1	2 先生は生徒たちに試験勉強を疎張るように励ましました。彼女はみんなが成功することを期待していました。 The teacher the students to study hard for the exam. She they would all succeed.
1	3 彼は新しい車を買うために貯金を当てはめました(使いました)。 He his savings to a new car.

·ステム英単語:1 ~ 100								
建択肢								
surround	associate	gain	examine	establish				
improve	mistake	depend	allow	encourage				
confuse	escape	provide	compare	apply				
include	offer	cost	suggest	refuse				
aim	expect	grant	force	support				
~10問目								
The report s thoroughly t	new products to the everal important finding hese findings.	s, including the need for	improved safety measu	!				
The high price of the	product may p	otential customers	it.					
This scholarship prog	gram students fr	rom low-income families	to higher educ	ation.				
I to finish the project by the deadline, but unforeseen circumstances me to delay it.								
The doctor a thorough examination to the cause of the patient's illness.								
They to a new company in the tech industry. They considerable investment.								
The new software to productivity.								
ODon't to the details; accuracy is crucial.								

Unitありのテストの使い方

①青色の教材部分をクリックする。



② unitが表示されるのでチェックボックスにマークをする。

表示されていない教材はこちら

unit無しテスト



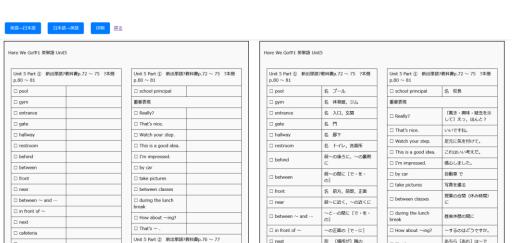
Unitありのテストの使い方

③ 画面右側にある作成ボタンを押す

教材選択

教材検索

- Here We Go 中3
- ☐ Here We Go中1 英単語
- ⑤ 画面が遷移しテストが表示される。



名 カフェテリア (セル



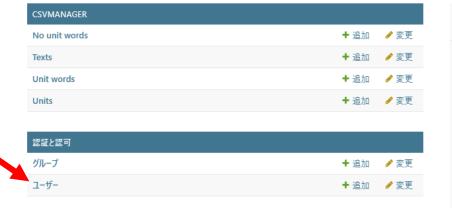
- 管理者の追加
- ① home画面でURL欄の「/home」を「/admin」に変更します。「http://52.-.-./home」-> 「http://52.-.-./admin」



③「認証と認可」の「ユーザー」をクリック



サイト管理



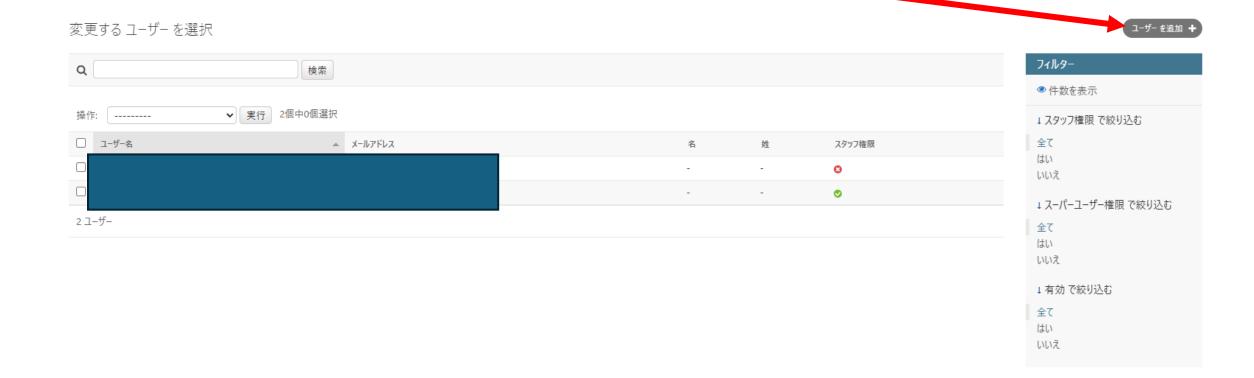
最近行った操作

自分の操作

- + eisai_auth ューザー
- ★ システム英単語 copy
- ★ 中学英単語1000Test Text
- **×** ターゲット1900Test Text
- ★ システム英単語 copy

 Tout
- ★ システム英単語 copy Text
- ★ test_csv Text
- × ターゲット1900Test Text
- × test
- **≭** test

④ 画面右上の「ユーザーを追加」をクリック



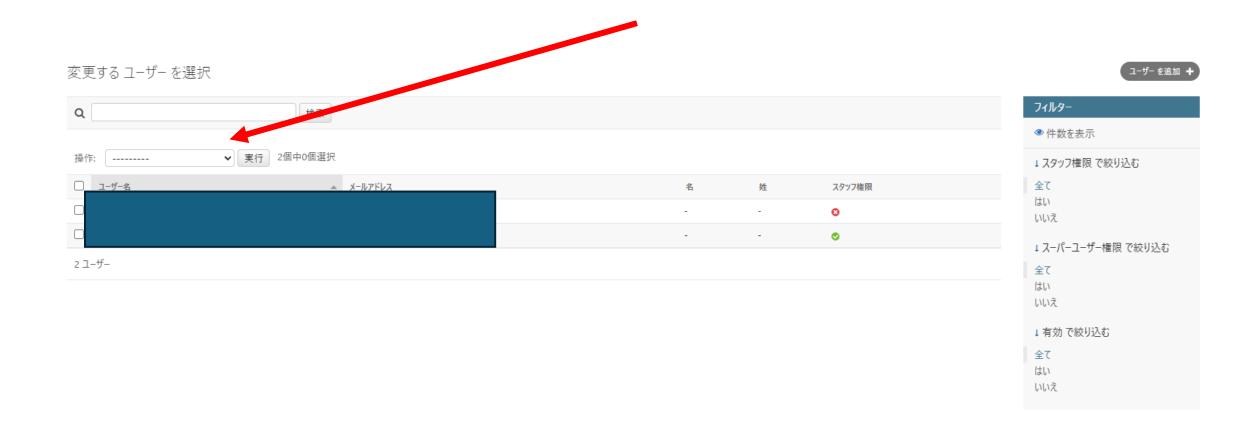
⑤ユーザー名とパスワードを入力して保存します。

ユーザー を追加

まずユーザー名とパスワードを登録してください。その後詳細情報が編集可能になります。

この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、@/√+/-/_で150文字以下にしてください。	
パスワードによる認証:	ŧ.
パスワード: あなたの他の個人情報と似ているパスワードにはできません。 パスワードは最低 8 文字以上必要です。 よく使われるパスワードにはできません。 数字だけのパスワードにはできません。	
パスワード(確認用): 確認のため、再度パスワードを入力してください。	
保存 保存してもう一つ追加 保存して編集を続ける	

- 管理者の削除
- ① 操作をクリックして「選択されたユーザーの削除」を選択



②削除したいユーザーにチェックをつけて実行する。

変更する ユーザー を選択

Q	検索				
操作:	選択されたユーザーの削除 🗸 実行 2個中1個選択				
	ユーザー名 🏚	メールアドレス	名	姓	スタッフ権限
☑			-	-	0
			-	-	•
2]-	f–				

管理について

- 現在はサーバー(AWS)に作成したアプリファイルを配置し運用している。
- しかし費用が発生する
- 現在は1年間有効な無料枠で収まっている

管理について

サーバー設定

項目	品名	備考
種類	AWS EC2	サーバーの種類
リージョン	アジアパシフィック	サーバーの場所
インスタンスタイプ	t2.micro	サーバーの性能

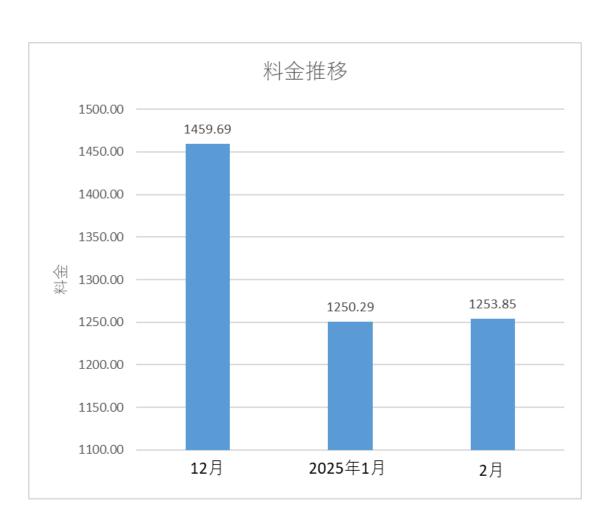
• 計算式

EC2料金(EC2) = \$ 0.0124 [USD/h] ×(利用時間)

保存料金(EBS) = \$ 0.1 [USD/(GB·month)] ×(利用容量)

合計料金=(EC2料金)+(保存料金)

運用費用



平均1321円

運用費用 利用時間

	12月		1月		2月	
	利用時間(容量)	利用料金	利用時間(容量)	利用料金	利用時間(容量)	利用料金
EC2	750	9.3	646.07	8.011268	648	8.0352
EBS	4	0.4	4	0.4	4	0.4
その他		0.12		0		0
合計(\$)		9.82		8.41		8.44
合計(円)		1459.69		1250.29		1253.85

平均1321円

※12月は導入月で設置、テストなどでアクセス数が増加し、無料枠を超過。そのため追加料金が発生。

今後の運用費用

- 今までの料金は1400円程度だが、機能や保存するデータ数も増加するため料金が増加することが見込まれる。
- 1年間は無料枠だが無料枠の有効期限が切れた場合、高く見積 もって2000円程度だと考えられる。

現在は個人アカウントで支払いをしているが、今後のために英才個別用のアカウントで料金の支払いが出来るようにしたい。

方法としては、英才用の優作アカウントでAWSのアカウントを作成しクレジットカードを追加する必要がある。

セキュリティに関する補足用語

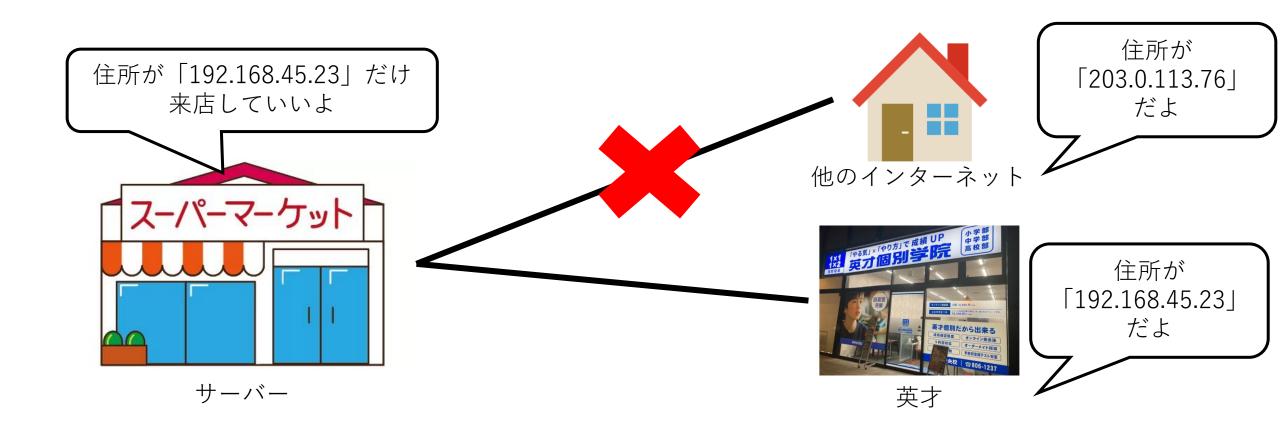
- IPアドレス
- -インターネットの住所
- http通信
- 保護されいない通信。盗み聞き出来る。
- https通信 保護されている通信。最も主流で安全な通信方法。
- ・ドメイン
- 「google.com」の「google」

セキュリティ

- 指定したIPアドレスのみにアクセスを許可しているため、基本アクセスは出来ない
- http通信を行っているが、個人情報の送信は行わない。
- もし不安なら料金を払えばhttps通信で好きなドメインに出来る (1年14USD=2080円程度)
- 下記サイトのIPアドレスを教えてくれれば追加が可能 https://www.cman.jp/network/support/go_access.cgi

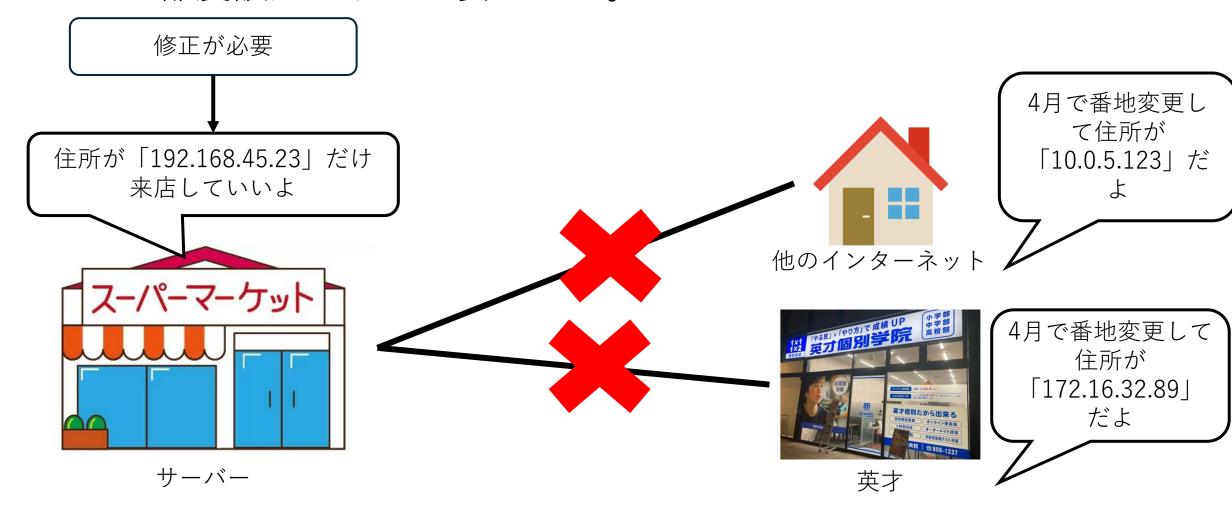
セキュリティ問題点

• IPアドレスを使い通信の許可をしている。しかし月に1度IP アドレスが変化するため使えなくなるタイミングがある



セキュリティ 問題点

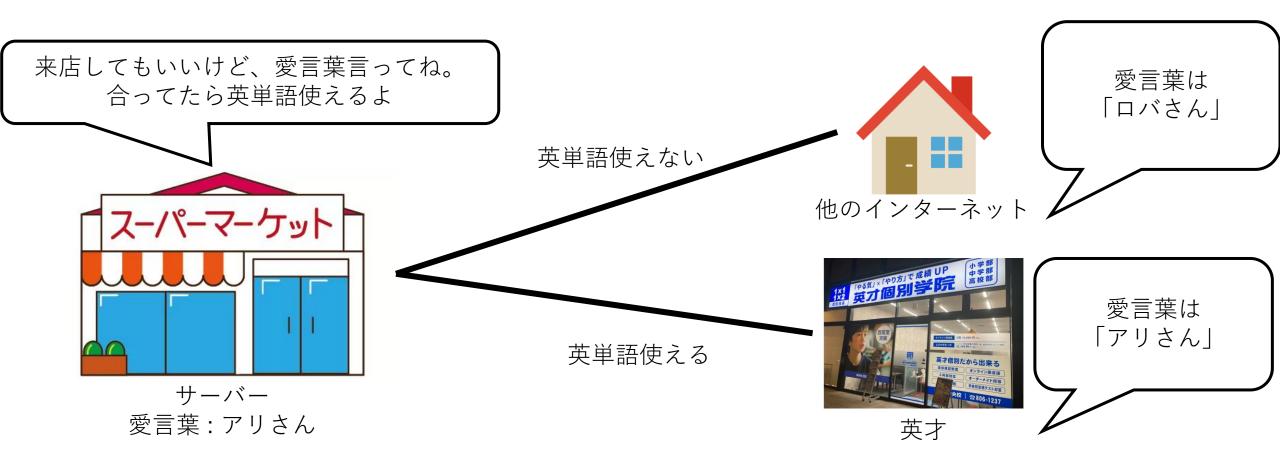
• その都度設定をする必要がある。



セキュリティ 問題点

解決方法

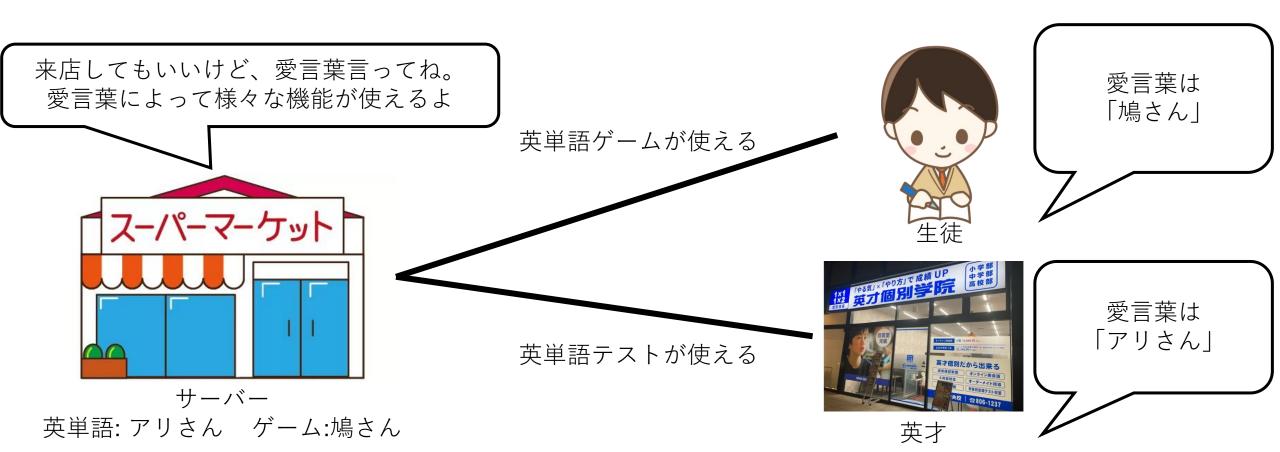
• そもそもIPアドレスのみの許可をやめて全世界に公開をし、パスワードをかけて使えるユーザーを限定にする



セキュリティ問題点

解決方法

- 逆に英才以外にも生徒もアクセスできる(https通信前提)
- →英単語ゲームみたいなのも作れるかも! の実力次第)



セキュリティ関連その他

• IPアドレスをやめた場合のその他メリット 他校舎にも共有が簡単になる。

• デメリット 管理が煩雑になる。セキュリティへの対策が必須。サーバー代の 料金が上昇する。

その他解決方法AWS WAFの利用 ← 安全かつ管理が簡単

CWCの今後の展望

1, 管理管轄の移行

今は個人で管理しているが今後は塾側のアカウントで管理をしたい。自分が勤務している間は勿論自分が管理をする。しかしやめた時のことも考えて移行は必須と考える。

現状料金は発生していないが1年間の無料枠を過ぎた場合2000円程度料金が発生する見込み。

2, 英単語ゲームの開発

まだ開発をするか決めておらずその知識を勉強途中だが、ある程 度知識が固まったら開発に取り掛かりたい。

開発概要

• 動作環境

Python 3.13

・使用フレームワーク

Django

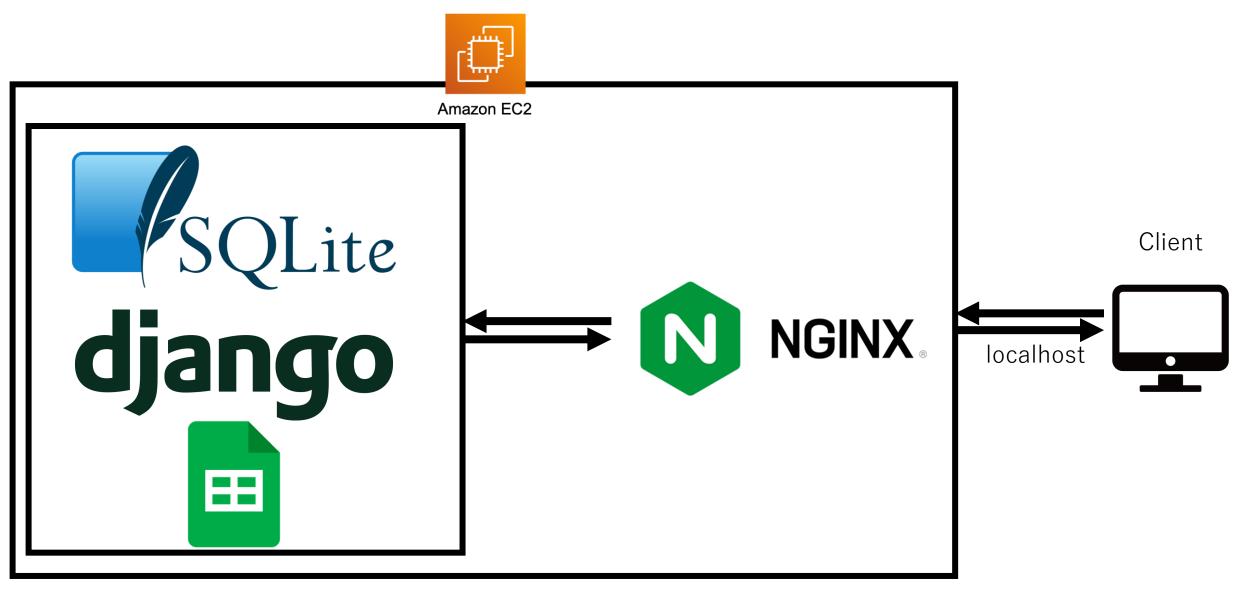
·API概要

Gemini, SpreadSheetAPI

・サーバー環境

AWS EC2

ネットワーク構成図



記録

·開発概要 Version 1 2024年 11月-2024年12月 Version 2 2024年12月-2025年3月

· GitHub Cell1729